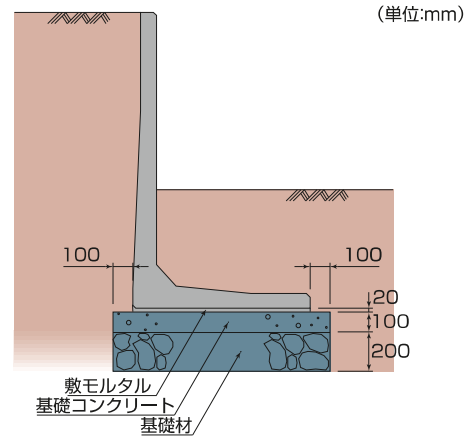


リバースウォールLG

逆L擁壁



標準構造図

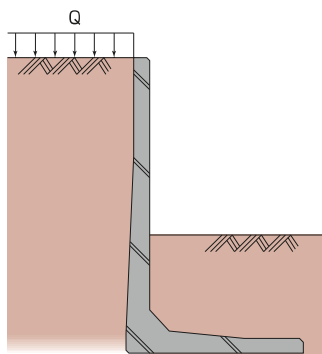


特 長

- ①擁壁背面に用地の制約が有り、控え(底版)を背面に出せない場合に用いる擁壁です。
- ②専用吊り金具により、水平に吊り上げ施工できます。

設計条件

1. 設計荷重

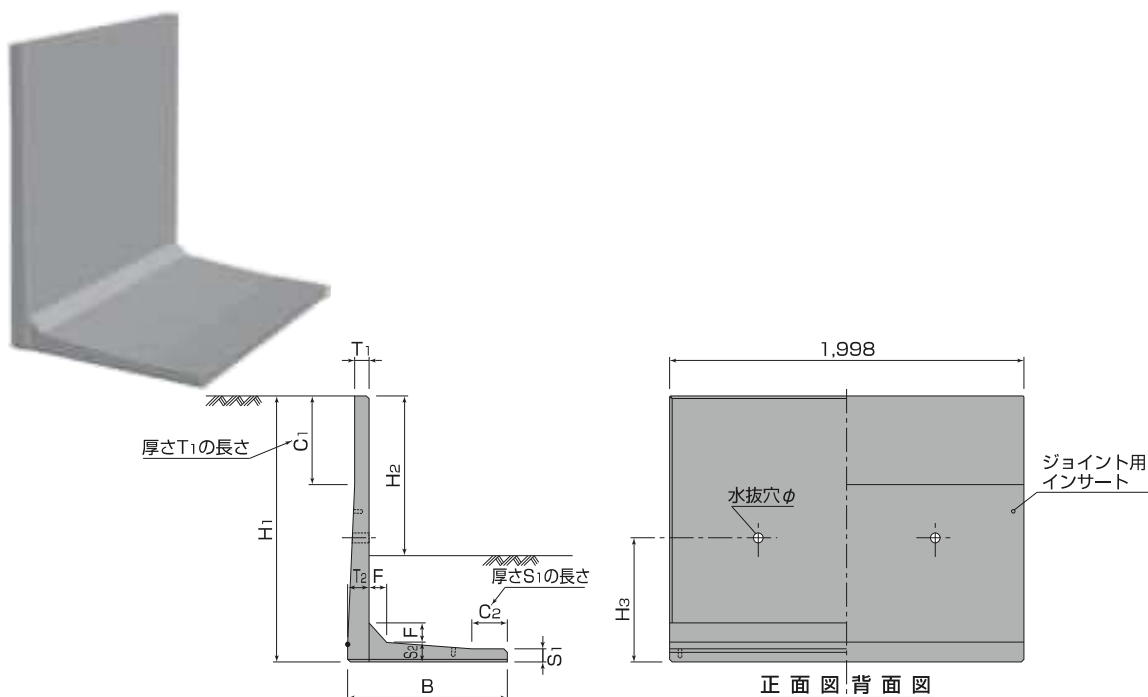


上載荷重 $Q=10\text{kN/m}^2$
土の単位体積重量 .. $W=19.0\text{kN/m}^3$
土の内部摩擦角 $\phi=30^\circ$
摩擦係数 $\mu=0.6$
土圧算定 試行くさび法
土質分類 砂質土
受働土圧1/2を滑動検討時に考慮しています。

2. 安定条件

転倒に対する検討 $e \leq B/6$ [e:偏心量 B:擁壁控え寸法]
滑動に対する検討 $f \geq 1.5$ [f:安全率]
支持力に対する検討 地盤支持力 $\geq$ 必要地耐力
躯体の構造に対する検討 許容応力度法

形状・寸法



(ご注意) 水抜穴の高さ H_3 は、地表面の高さにより変更する場合があります。

サイズ H_1	寸法仕様 (mm)										参考質量 (kg)	水抜穴の 径及び個数
	B	H_2	T_1	T_2	S_1	S_2	F	C_1	C_2	H_3		
1,100	700	500	100	100	80	100	100	—	150	800	790	$\phi 55$ n=2 (両サイド)
1,200	750	600	100	100	80	100	100	—	200	800	860	
1,300	850	700	100	100	80	100	100	—	300	800	940	
1,400	900	800	100	100	80	100	100	—	350	800	1,010	
1,500	1,100	900	100	100	80	100	100	—	550	800	1,130	
1,600	1,100	970	100	130	80	130	100	100	200	900	1,360	
1,700	1,100	1,020	100	130	80	130	100	200	200	900	1,400	
1,800	1,250	1,120	100	130	80	130	100	300	350	900	1,510	
1,900	1,450	1,220	100	130	80	130	100	400	550	900	1,630	
2,000	1,450	1,270	100	130	80	130	100	500	550	900	1,680	
2,100	1,450	1,340	100	160	100	160	100	350	100	1,000	2,070	$\phi 75$ n=2 (両サイド)
2,200	1,650	1,440	100	160	100	160	100	450	300	1,000	2,210	
2,300	1,800	1,490	100	160	100	160	100	550	450	1,000	2,330	
2,400	1,800	1,590	100	160	100	160	100	650	450	1,000	2,370	
2,500	2,000	1,690	100	160	100	160	100	750	650	1,000	2,510	
2,600	2,100	1,790	120	200	130	200	100	600	50	1,100	3,530	
2,700	2,150	1,860	120	200	130	200	100	700	100	1,100	3,620	
2,800	2,250	1,940	120	200	130	200	100	800	200	1,100	3,740	
2,900	2,300	2,000	120	200	130	200	100	900	250	1,100	3,830	
3,000	2,400	2,080	120	200	130	200	100	1,000	350	1,100	3,960	

- (ご注意) 1.土留め高(高低差)と H_2 寸法を照らし合わせてサイズを選定して下さい。
 2.上表以外の条件でご使用の場合は、お問い合わせ下さい。
 3. $H_1=3,000$ を超えるサイズについては、L形水路を使用することにより対応可能です。